

令和4年（2022年）10月教育委員会臨時会会議録

日 時 令和4年（2022年）10月31日（火） 午後4時30分～午後5時3分

会 場 柏崎市役所4階4-4会議室

出席者	教育長	近藤喜祐
	委員（教育長職務代理者）	米谷杉子
	委員	阿部健志
	委員	三嶋崇史
	委員	梅田広美

説明のため出席した職員

教育部長	宮崎靖彦
教育総務課長	田辺文敏
学校教育課長 兼 教育センター所長	池田弘

説明及び職務のため出席した事務局職員

教育総務課課長代理	伊比孝
-----------	-----

議 題

- 1 会議録署名委員の指名
- 2 報告事項
(1) 市立小・中学校の統合及び学区の見直しに係る第1次答申について
- 3 その他
(1) その他

< 午後4時30分 開会 >

(近藤教育長)

市立小・中学校の統合及び学区の見直しについての第1次答申を、先ほど学区等審議会を代表して阿部会長様、徳永副会長様から頂戴した。答申の報告を中心に進める。

第1 会議録署名委員の指名

(近藤教育長)

会議録署名委員に、米谷委員、三嶋委員を指名する。

第2 報告事項

(近藤教育長)

報告事項に入る。

※教育長及び教育総務課長が資料に沿って説明

(1) 市立小・中学校の統合及び学区の見直しに係る第1次答申について

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(梅田委員)

答申の内容を重く受け止めている。時間が足りなかったと感じているが、地元との合意形成が大きな課題である。地域の皆様としっかり意見交換を行いながら、子育てをしている皆さんの不安がなくなるよう子ども達の心のケアを大切にしながら対応していきたい。

(阿部委員)

学区等審議会には、7か月間、月2回という短い期間で審議され、敬意を表するところである。私もこの街で生まれ、育ち、今も暮らしている。良くなる方を望んでいるが、物事を変化しなければならぬ場合は、残念ながら一定の痛みを伴ってしまう。その痛みを理解いただきながら、お互いが更なる高みを目指すことが必要である。時間をたっぷりかけても良い場合と駄目な場合がある。タイミングを見ながらお互いの中で、同じ市民として話し合いをしながら良い形に着地ができるようにと思っている。

(三嶋委員)

答申が出たので、次のステージに来たと感じている。子ども達を思う気持ちは、地域住民も保護者も、教育委員会も一緒である。そこに敵味方はないと思っているので、未来に向けた地域の教育づくりの部分を膨らませて、協議していくことができれば上手くいくと感じた。

(米谷委員)

児童生徒の心のケアについて、枇杷島地区と比角地区の統合の場合は、あまり問題がなかったと記憶している。今回は、コロナ禍も重なり、また、枇杷島地区と比角地区の統合から時間が経過しているため、子ども達の変化もあると思う。よって、心のケアは重要な部分であるため、慎重な対応が必要である。

また、要望の一つに「長期的な視点で」とあるが、市だけでは決められない部分もある。教員の配置は県教委が担当している。また、国の小・中学校の在り方、教育方針との整合性なども検討する必要がある。市だけで出来るか疑問がある。国の方針が、小規模校を大事にすることであれば、まったく違った学区についての考え方も可能になると考えている。

(梅田委員)

地域の皆様は、他の市町村の状況を調べていた。住み慣れた地域で子育てをしていく中で、見通しを持った子育てができる環境を作っていくためにも、長期的な視点に立った小・中学校の在り方を検討し、周知していただきたい。

(近藤教育長)

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。確かに教育委員会も地域も、保護者の皆様も、子ども達にとって望ましい教育環境を作るということでは、同じ考えであると思われる。どこかで、ボタンの掛け違い、考え方の食い違いがあり、大きくなり、感情的になってしまったと思われる。戻れるものであれば戻りながら地域の皆様の理解が得られるように努めていきたい。あわせて、進めるべきものは、粛々と進めていく。

また、今まで教員の配置は、大勢の中に1人でも多くの教員を配置する仕組みであった。これからは、都市部を除いて急激に人口減少が進んでいる状況であることから、そういった部分での教員の定数、配置等について、国任せでなく、教育委員会の努力で出来ることは行い、要望すべき点は、しっかり要望していく。

今後の学校の在り方については、1年、2年ではなく、長いスパンでの計画を立てていかなければいけないと考えているので、御指導をお願いしたい。

(近藤教育長)

以上で報告事項を終わる。

第4 その他

(1) その他

特になし

< 午後2時8分 閉会 >

以上、相違ないことを確認する。

令和4年(2022年)11月29日

教育長 近藤喜祐

委員 米谷杉子

委員 三嶋崇史